

報道発表資料翻訳

2016年9月9日

テクトロニクス、IBC 展示会で Prism および SPG8000A 型が TV Live Over IP プロダクションをサポート

テクトロニクスはモニタリング機器と PTP グランドマスタを提供し、
RAI 展示会センターを経由したライブ番組制作放送オンラインをサポート

[2016年9月8日] 米国オレゴン州ビーバートン発

テクトロニクスは、IBC TV および VRT(ベルギーの公共放送局)-EBU(欧州放送連合)による LiveIP Studio プロジェクトをサポートしています。IBC TV は、サプライヤやイベント関連のニュースを配信し、コンテンツをオンラインで、RAI 展示会センターを経由して配信します。

今日の業界における最大のトレンドは、ライブ放送などのアプリケーションのために使われている SDI から、柔軟性や可能性に富んだ IP ネットワークへの移行です。Prism には、SDI と IP のエラーの両方を解析、診断し、関連づけるユニークな機能があるため、SDI と IP のギャップを埋め、放送局による IP へのスムーズな移行を可能にします。IBC の展示会では、実際のマルチベンダによる IP/SDI 環境において Prism がどのようにサポートするかを展示します。さまざまな分野で数多く採用されている [SPG8000A 型](#) は、業界初のハイブリッド SDI シンク・パルス・ゼネレータ/PTP グランドマスタであり、SMPTE 2059、AES67、デフォルトで IEEE 1588v2 PTP プロファイルをサポートします。Prism と SPG8000A 型は LiveIP Studio プロジェクトで使用され、IBC の展示会における IBC TV プロダクションをサポートします。

(Prism <http://jp.tek.com/media-analysis-solutions-ip-sdi-infrastructure>)

(SPG8000A 型 <http://jp.tek.com/spg8000a-master-sync-master-clock-reference-generator>)

さらに、IBC TV は、VRT-EBU による LiveIP Studio プロジェクトのフル機能の IP プロダクション・スタジオを採用し、ライブ・リモート・ロケーションとして、初めて展示会で使用します。この LiveIP Studio は、Axon、Digital & Media Solutions (D&MS)、Dwesam、EVS、Genelec、Grass Valley、Imagine Communications、Lawo、Nevion、テクトロニクス、Trilogy and Vizrt などの業界での主導的な技術提供者間の相互運用性に依存します。このプロジェクトは、AIMS (Alliance for IP Media Solutions) によってもサポートされています。展示会における LiveIP Studio の技術的な設置は、以下の 3ヶ所に分かれます。

- スタジオ・フロアとプロダクション・スタッフが入る調整室、ブース 8.D10a
- データ・センターとネットワーク機器のほとんどを担当する EVS、ブース 8.B90
- LiveIP Studio のリモート制御を担当する番組プロデューサーとディレクター、Hall 13

2015年の夏、VRT-EBUによる LiveIP Studio は、IP のみによる完全なライブ制作の概念を世界で初めて実現しました。VRT はこの夏、このソリューションを使用して、同社の子供向け番組である Ketnet において、ライブ番組を毎日の放送で開始しました。

テクトロニクス、ビデオ・プロダクト・ライン CTO のポール・ロビンソン (Paul Robinson) は、次のように述べています。「LiveIP Studio の開始からサポートできたことをうれしく思います。このプロジェクトは、マルチベンダによるライブ IP 制作の実行可能性を示してきたものであり、今年 6 月からは実際に放送も開始されています。IBC TV による LiveIP プロジェクトの採用は、特にライブ放送において、放送ワークフローを通じた IP 採用の実現可能性を示したものであり、マルチベンダによるインターオペラビリティを促進します。同時に、Ketnet のライブ放送で成功を収めている LiveIP Studio は、その高性能と汎用性によって IP によるライブ制作ワークフローで実績をあげています」

IBC は、世界中のエンターテインメント／ニュース・コンテンツの制作、管理、配信に従事するプロフェッショナル向けの世界的なイベントです。IBC の展示会は、2016 年 9 月 9～13 日にアムステルダムで開催され、世界 170 ヶ国から 55,000 人以上の来場者が見込まれ、参加企業は 1,600 社を超えます。テクトロニクスは、数多くの業界トップクラスのビデオ・テスト、モニタリング・ソリューションを展示します (ブース番号: 10.D41)。

テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト／計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 jp.tek.com

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL jp.tek.com

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax:03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc. の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。